

問19. 公民館などで行う事業について

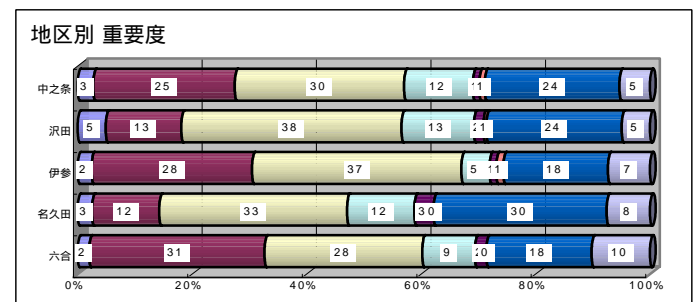
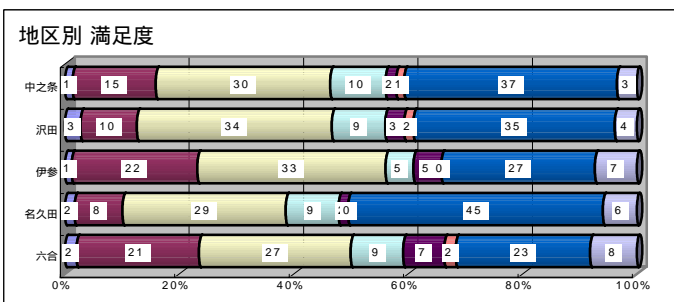
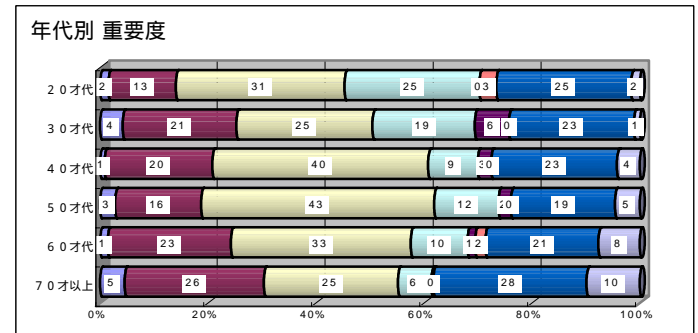
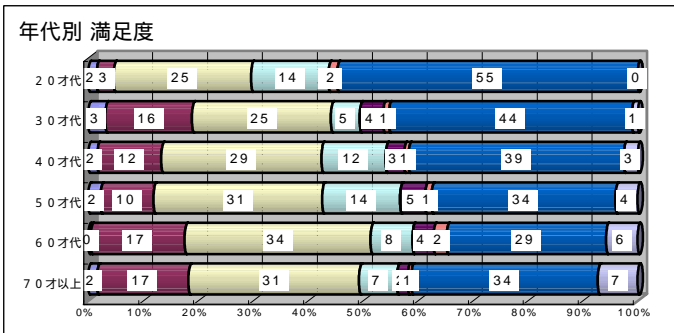
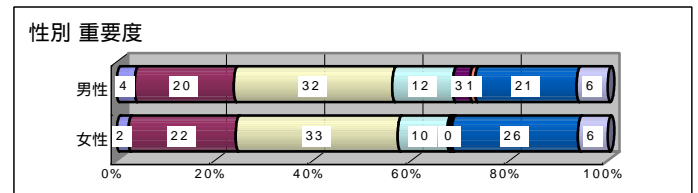
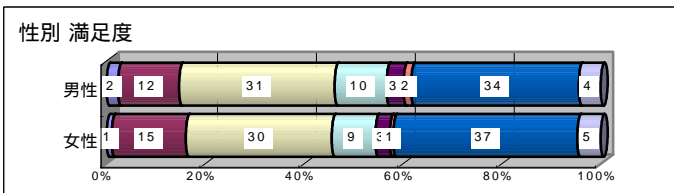
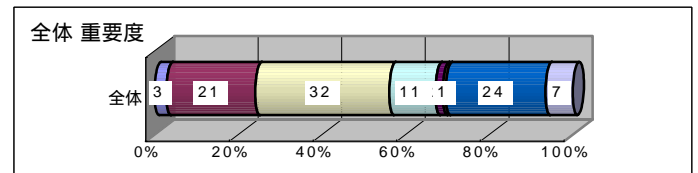
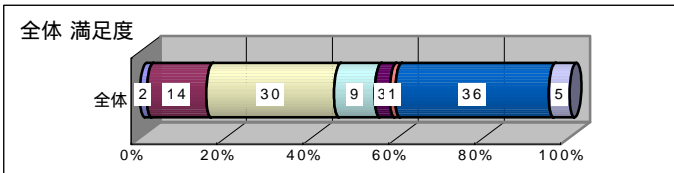
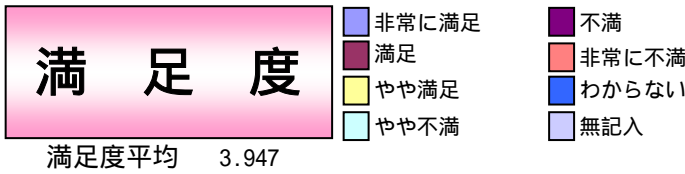
・きらめき講座（旧高齢者教室）・趣味教養講座（切り絵、陶芸等）・女性対象講座（ヨガ等）
 ・ふるさとに会える町講座（山登り、お茶講体験等）] などのことです。

全体的には56%の人が「やや重要」～「非常に重要」と思っている。そして46%の人が「非常に満足」～「やや満足」と感じている。不満を感じる人は少なく「わからない」と答えた人の割合が高い。

- ・性別による傾向は特に見られない。
- ・年代別では、年齢が高くなるにつれ重要と思う人と満足と感じる人の割合が高くなる傾向がある。年齢が若い世代に「わからない」と答える人が多い。
- ・地域別では、伊参地区が重要度、満足度共に高く、名久田地区が共に低くなっている。
- ・重点を置くべき項目については「講座内容の充実」38.9%、「開催日時の拡充」18.7%となっている。

前回調査(H20)との比較

満足度 平均4.156 3.947 順位8/32 13/32 重要度 平均4.122 4.149 順位31/32 30/32
 20代30代の「非常に満足」～「やや満足」と感じる割合が高くなり（30代：37% 44%）60代70才以上の方は下がっている（70才以上：65% 50%）。名久田地区の重要度、満足度が下がり（重：56% 48%、満：53% 39%）沢田地区が上がった（重：42% 56%、満43% 47%）



この施策を推進するのにあたり、重点を置くべきと思うことの割合。

(%)

推進項目	全体	性別			年代別							地区別					
		男	女	無記入	20才代	30才代	40才代	50才代	60才代	70才以上	無記入	中之条	沢田	伊参	名久田	六合	無記入
講座の内容の充実	38.9	39.4	40.1	29.4	40.6	49.5	44.2	44.9	35.2	32.7	36.4	41.8	37.4	42.7	42.9	35.7	24.8
開催日時の拡充	18.7	16.5	20.6	16.5	18.8	25.3	20.8	26.7	16.2	13.4	15.9	21.7	19.2	14.6	10.9	16.3	19.8
開催場所の拡充	14.6	16.5	14.1	9.4	7.8	7.4	12.5	17.0	19.5	14.7	11.4	11.5	17.6	7.3	15.1	27.6	14.9
開催回数を増やす	8.0	8.9	7.8	4.7	14.1	7.4	10.8	9.7	7.1	5.9	4.5	8.8	8.8	2.4	8.4	11.2	4.0
募集方法の拡充	14.5	17.6	13.5	7.1	25.0	8.4	16.7	11.9	21.0	11.1	9.1	15.0	17.0	15.9	13.4	15.3	6.9
中之条大学だよりの内容充実	9.7	10.0	10.0	5.9	4.7	12.6	9.2	6.8	10.5	11.8	4.5	10.2	12.6	11.0	5.0	8.2	7.9

その他の重点を置くべき項目として記入いただいたものは、次ページ

その他の重点項目

中之条大学便りは要りません。それより紙の節約をして下さい。

値段

一部の講座ではなく巾広く、公平に

平日開催では学生やサラリーマンは参加できない

子どもがいる人でも参加できるように考えてほしい。年齢が高い人対象が多いので少し物足りない。

託児付き事業

働く人が参加しにくい事業である

参加する町民は同じであり再考を希望

限られた人達のみで利用あまり町の税金は使用しないで欲しい

年を取ると家族以外の人と会話する機会が減るので気軽な集まりが増えるといいなと思います。

働いている人もうけやすく

開催の日が重ならないようお願いします

講座の募集人数が少なくなかなか参加できません。

いろいろな人が沢山参加できるように

老人大学、きらめき講座、中之条大学などやりすぎ

土日に開催、平日ではいけない

高齢者にも参加できる行事をしてほしい。

農閑期に集中した講座がほしい

参加したくても婦人は時間が作れません

個人の問題、適度でいいのでは

幅広い指導者などの発掘をして欲しい

現在は参加の意志は無いがいずれ参加をと考えている

参加者が固定化している 情報が入って来ない

子どもからとしよりまで出来るような健康体操を考え広めたり

優秀な指導者の確保